



平成28年度 視覚障がい者向けパソコン講座

7月15日～9月15日まで、全12回の「視覚障がい者向けパソコン講座」が開催中です（松阪市障害者福祉センター主催）。

CTF松阪からはサブ講師として多数の方々にご協力いただきありがとうございます。



障がい者向けパソコン講座

「作って楽しむパソコン講座」のお知らせ

今年度は表記の講座を開催します。現在講座内容を検討中ですが2講座を予定しています。主な講座は下記のものです。

10月の月曜日3回、9：30～11：30、講座名「手作り時計」

11月の月曜日3回、9：30～11：30、講座名「年賀状作り」

なお、受講料と日程についてはあらためて9月号に掲載予定ですのでご期待ください。また講師として皆様にご協力いただくこととなりますがよろしくお願ひします。



四季百選

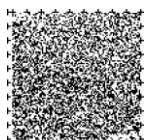
夏野菜

連日厳しい暑さが続きますが、この時期かき氷や冷やしたスイカが欲しくねります。今年もスイカをつくっていますが日照不足のせいかちょっと糖度不足の傾向です。そこで少しでも甘くなるようスイカ全体に太陽が当たるようこまめにスイカの向きを替えています。

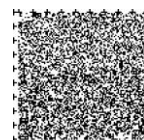
英語でスイカはウォーターメロンと呼ばれ、水分の多い瓜という意味のようです。なお江戸時代には「水瓜」とも書かれたようですが、現在スイカは「西瓜」と書きます。これは、中国で西域から伝わった瓜の意味でつけられたようです。

またかぼちゃは「南瓜」と書き、ベトナムなど東南アジア方面から伝わった瓜のようですね。ちなみにキュウリは「胡瓜」と書きますが、方向を示す漢字じゃないですね。夏野菜なのに「冬瓜」なんてものもあります。う～ん・・・

UP



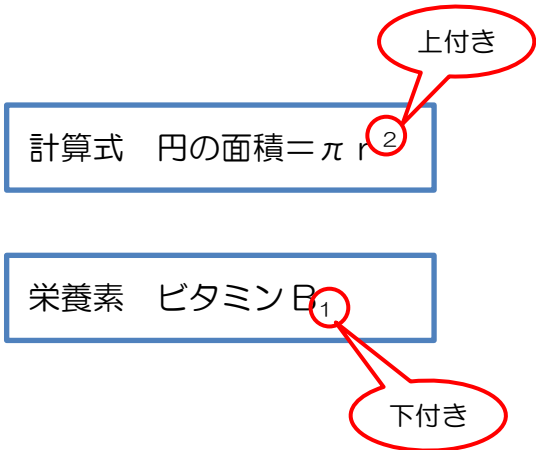
今月号は文字数が多いので、第1ページ、第3ページ、第4ページにSPコードを2個付けてあります。第1ページ、第3ページ、第4ページでは、先に左下のSPコードを、次に右下のSPコードを読んでください。





Word フォントの文字飾りで文字を上付き（下付き）にする

文章中に計算式の乗算を表示したり、栄養素名の小文字を表示したりする場合、フォントの飾り文字で上付き（下付き）に設定する方法を紹介する。

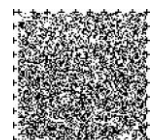
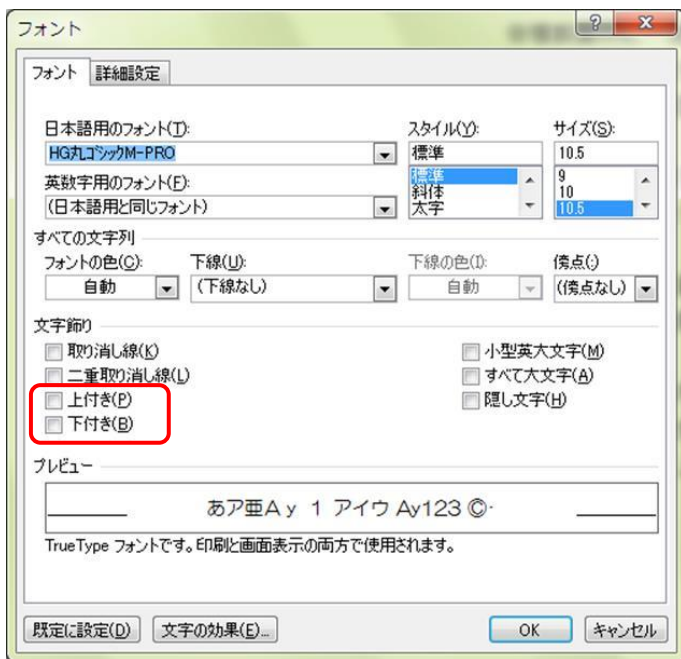


●円の面積を求める計算式を入力する

1. 「π r 2」と入力する。
2. 「2」を範囲選択し、右クリックから「フォント」を選択する。
3. 「フォント」ダイアログボックスの「文字飾り」にある「上付き」のチェックボックスをオンにして、「OK」ボタンをクリックする。

●栄養素「ビタミンB 1」を入力する

1. 「ビタミンB 1」と入力する。
2. 「1」を範囲選択し、右クリックから「フォント」を選択する。
3. 「フォント」ダイアログボックスの「文字飾り」にある「下付き」のチェックボックスをオンにして、「OK」ボタンをクリックする。





活動報告

【7月】

障がい者対象個人向けパソコン講座

(5日、12日、19日、26日)

ITサポート訪問

(14日、20日、25日)



活動予定

【8月】

障がい者対象個人向けパソコン講座

2日、9日、23日

松阪市障がい者福祉センター 9:30~11:30



徒然なるままに

(八) 牛頭天王 (スサノウの尊) について



茅の輪



長谷川邸門松

牛頭天王は、仏教における天部の一つ、釈迦の生誕地、祇園精舎の守護神とされた奈良時代までに日本に入り、蘇民将来の武塔天神と同一視されまた神仏習合では薬師如来の垂迹であると共にスサノウの尊の本地とされた。山城の国八坂の郷、感神院祇園社に勧請され祇園祭神となった。

牛頭天王は、身長七尺五寸あり牛頭で赤い角がある異形の神とつたわる。

松坂では、弥勒院が牛頭天王として祀り祇園会を斎行しており、スサノウの尊を祀る御厨・松阪神社では、八雲神社同様、武塔天の事績とされる蘇民将来の伝説による夏越の祓（なごしのはらえ）茅の輪をくぐる夏越（なごし）祭りが行われていた。

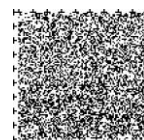
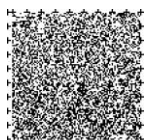
此の蘇民将来伝説の元になつている、備後風土記（びんごふうどき）では、武塔神が、旅に出て日暮れとなり、裕福そうな蘇民巨旦（こたん）は物惜しみをして宿をかさなかつたが兄の蘇民将来していたが宿を貸し粟飯でもてなした。武塔天はその親切に感じ入り願いの全てがかなえられる宝玉牛玉を授けたので蘇民は富貴の人となった。

後日、旅の帰りに再びたちより（茅を輪にして腰につけさせよ、災難から逃れられる）と言われ、其のとうりにしたところその夜疫神により彼らを除きすべての人が災害に襲われた。帰りきわに、蘇民将来の子孫と言いついての茅の輪を腰にまけば災難から逃れられると教えられた。この話にわ諸説あり、将来が弟巨旦を兄とするなど多少の違いのある話が伝わる。

伊勢の二見にも蘇民将来の伝説は残されており、松下神社がある。ここでは武塔神では無くスサノウの尊として登場する。この伝説えをもとに、6月夏越祭で茅の輪をくぐり夏の災難を逃れようと願うのである。また蘇民将来子孫の家（門）と書かれたお札をスサノウを祀る神社では配布している。又伊勢・志摩地方では、阿蘇民将来子孫之門（家）の木札を付けたしめ縄を一年中玄関にかざり厄除けよしている。

蘇民将来の話はかなり広範囲にひろがっている、伊勢二見にも（蘇民の森）という森がありそこに松下神社が祀られており、伊勢志摩地方のしめ縄に蘇民将来子孫之門（家）の木札を付ける習わしがある。

次号に続く



今月はCTF松阪のパソコンの講師や松阪市の案内人としてご活躍のW・H様から投稿いただきました。



リレー随筆

159

辞世考

W・H

「限りあれば 吹かねど花は 散るものを 心短き 春の山風」
（花は、いつかは散るものを、この氏郷という『華』を散らさんと、春の山風が吹き付けて来よるわ。運命とは、気の短いものよ。） 蒲生氏郷辞世の句 享年40



蒲生氏郷

「降ると見ば 積らぬ先に 払えかし 雪には折れぬ 青柳の枝」
（貴方様は、散り行く花などでは無く、積る雪にも折れずにしなり、ついには払う青柳にございます！しっかりなされませ！）

重体の氏郷を伏見蒲生屋敷に見舞った際に少庵が詠んだ返歌だそうです。



本居宣長

今よりははかなき身と嘆かじよ千代の住み家を求め得つれば
山むろに干とせの春の宿しめて風に知られぬ春をこそ見め
山寺は花も紅葉も長月の中々によし心ちらねば
山にきて終のすみかを定めきて心にかかる雲も晴れにし 本居宣長 享年71

人間五十年 下天のうちをくらぶれば 夢幻のごとくなり 織田信長 享年49
露と落ち 露と消えにし 我身かな 浪速のことも 夢のまた夢 豊臣秀吉 享年62
先に行く あとに残るも同じこと 連れて行けぬをわかれぞと思う 徳川家康 享年75
順逆無二門 大道徹心源 五十五年夢 覚来帰一元
心しらぬ人は何とも言はばいへ 身をも惜まし名をも惜まし 明智光秀 享年55

「死に行くも 歌は難し面倒なり 馬鹿は死んでも治らない 死ぬのやめとこ」 与太郎 享年98

編集後記



猛暑が続いております。少しでも涼しくなるように家中の風通しをよくしましょう。まずは風が入ってくる窓を開け、反対側に風が出ていく窓を開けておきます。この時、風の通り道にある仕切りや家具は少しずらしておくといいようです。

また押し入れや戸棚を開けておくとカビの防止にもなるようです。

この時期カラダを崩しやすいので、水分補給はまめにしていきましょうね。



CTF 通信第 161 号

2016年（平成28年）8月発行
発行者 ITを活用した障がい者支援NPO法人

CTF 松阪

発行責任者 山田 則 男

住所 〒515-0081

松阪市本町 2181-1

電話 0598-21-7268

URL <http://ctf.dip.jp/>

